

令和6年度 事業報告

社会福祉法人大阪市阿倍野区社会福祉協議会

令和6年度 事業報告

目 次

I 法人運営部門

1	理事会・評議員会	1
2	賛助会員の状況	2
3	阿倍野区福祉善意銀行の運営	2
4	共同募金運動地区募金会の運営	5
5	日本赤十字社活動への協力	6
6	広報・啓発活動	6
7	実習生の受け入れ、講師派遣等	7

II 地域福祉活動支援担当部門

1	地区社会福祉協議会等の活動支援	8
2	あべのボランティア活動センター	10
3	地域福祉講演会の開催	12
4	区社会福祉施設連絡会の運営	13
5	阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援	14
6	子育て支援と児童、障がい者（児）のための福祉活動支援	15
7	福祉教育の推進	17
8	災害時に備える地域福祉活動への支援	18
9	地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進	19

10	車いす貸し出し事業	20
11	緊急時食料等給付事業	20
12	オンラインを活用したつながりづくり	20
13	生活支援体制整備事業	21
14	介護予防事業（なにわ元気塾）	23

Ⅲ 生活支援担当部門

1	地域における要援護者見守りネットワーク強化事業	24
2	生活困窮者自立相談支援事業	27
3	生活福祉資金貸付事務事業	29
4	日常生活自立支援事業（あんしんさぽーと）	32
5	あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業	33

Ⅳ 相談支援担当部門

1	阿倍野区地域包括支援センター事業	35
2	認知症強化型地域包括支援センター事業	39
3	居宅介護支援事業	43

Ⅴ 老人福祉センター部門

1	老人福祉センター事業	44
---	------------	----

I 法人運営部門

1 理事会・評議員会

(1) 理事会の開催

第1回 6月5日(水) 午後2時～

- 第1号議案 令和5年度 事業報告(案)について
- 第2号議案 令和5年度 決算報告(案)について
- 第3号議案 理事候補者の推薦(案)について
- 第4号議案 評議員候補者の推薦(案)について
- 第5号議案 諸規程の改訂(案)について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員会の開催(案)について
- 第7号議案 評議員会の開催(案)について

<報告事項>

- 会長・業務執行理事の職務執行状況について
- その他 能登半島地震 職員派遣について

第2回 3月14日(金) 午後2時～

- 第1号議案 居宅介護支援事業の終了(案)について
- 第2号議案 令和7年度 事業計画(案)について
- 第3号議案 令和7年度 予算(案)について
- 第4号議案 令和6年度 補正予算(案)について
- 第5号議案 理事候補者の推薦(案)について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員の是正(案)について
- 第7号議案 役員等賠償責任保険契約の締結(案)について
- 第8号議案 諸規程の改訂(案)について
- 第9号議案 評議員会の開催(案)について
- 第8号議案 評議員選任・解任委員会の開催(案)について

<報告事項>

- 会長・業務執行理事の職務執行状況報告

(2) 評議員会の開催

第1回 6月24日(月) 午後2時～

- 第1号議案 令和5年度 事業報告(案)について
- 第2号議案 令和5年度 決算報告(案)について
- 第3号議案 理事及び監事の選任(案)について

<報告事項>

●評議員の選任について

第2回 3月25日(火) 午後2時～

第1号議案 居宅介護支援事業の終了(案)について

第2号議案 令和7年度 事業計画(案)について

第3号議案 令和7年度 予算(案)について

第4号議案 令和6年度 補正予算(案)について

第5号議案 理事の選任(案)について

<報告事項>

●役員等賠償責任保険について

●諸規則等の改正について

(3) 監事監査の実施 5月21日(火)

(4) 評議員選任・解任委員会の開催 6月10日(月) 午前11時～

2 賛助会員の状況

個人	206名	(令和5年度	225名)
法人・団体会員	27団体	(令和5年度	27団体)
会費総額	699,000円	(令和5年度	737,000円)

3 阿倍野区福祉善意銀行の運営

(1) 運営委員会の開催

第1回 6月11日(火)午後2時～

令和5年度の寄付収受報告と払出し報告のあと、令和6年度の払出しの審査を行った。

(単位：円)

助成金の種別	助成団体	助成金額 (福祉善意銀行)	助成金額 (地域福祉推進基金)
福祉善意銀行	5団体	355,800	/
子育て及び障がい者への支援のための基金	10団体	289,000	
ボランティア活動応援資金	13団体	390,000	
コミュニティ育成基金	15団体	2,040,000	1,000,000
フロンティア事業	2団体	0	550,000
計	45団体	3,074,800	1,550,000

第2回 3月14日(金)午後3時半～

令和6年度の寄付收受と払出し状況の見通しを報告し、令和6年度払出しの申請受付開始について審議した。

(2) 預託・払出状況

① 預託金額 660,532円(令和5年度 790,732円)

【金銭預託者一覧】 (順不同、敬称略)

大阪府宅地建物取引業協会なにわ阪南支部・イトーヨーカドー労働組合あべの支部・阿倍野区いけばな協会・阿倍野女性会・長池女性会・カインド介護センター・株式会社Tumugu・阿倍野区役所ツーリングクラブ2&4

【物品預託者一覧】 (順不同、敬称略)

団体預託 (株)香川銀行大阪南支店・聞教寺
(有)ウエルネスネット ケアステーション青い鳥

個人預託 162件(フードドライブ等)

※令和6年12月4～7日に開催した「フードパントリー事業」にて、食材提供による事業協力をいただいた企業。(順不同、敬称略)

- ・株式会社ライフコーポレーション
- ・株式会社曲田商店(とんかつKYK)
- ・ハチ食品株式会社
- ・生活協同組合おおさかパルコープ
- ・ふーどばんくOSAKA
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン

② 払出金額 3,074,800円(令和5年度 2,790,200円)

【福祉善意銀行 払出先一覧】

特定非営利活動法人NOW・阿倍野区食生活改善推進員協議会・ハッピーロードあべの・ジュニア自然大学あべの教室「のはらむら」・阿倍野区わんわんパトロールを推進する会

【子育て及び障がい者への支援のための基金 払出先一覧】

晴明丘小学校地域園芸クラブ・あべのおもちゃ図書館てくてく・たんぼぼ・阿倍野区聴言障がい者協会・阿倍野区視覚障害者福祉協会・大阪吃音親子の会・

親子ニコニコ広場・あべの外遊びを考える会・阿倍野区作業所連絡会・ボランティアグループ竹の子

【福祉ボランティア応援資金 払出先一覧】

サロンあべの・阿倍野区手話サークル文の里・いきいき歌体操さわやか18・姫松会・どんぐり・手話サークル桜花・一八十の会・やすらぎのまちづくり・音訳グループ糸でんわ・エリーニ ユネスコ協会U's・長池りべん倶楽部・ボランティアグループひろ・しゅわネット

【コミュニティ育成基金 払出先一覧】

地域団体名	申請内容
高松地域活動協議会	たかまつ祭り経費（参加者記念品等）
常盤連合振興町会	まちなか防災訓練（啓発物品アルファ化米配布）
金塚地区社会福祉協議会	スプリングフェスタなど地域コミュニティを育む諸事業経費
文の里地域活動協議会	ふれあい喫茶・ミニデイ・親子のつどいの各事業への助成・地域事業物品の収納倉庫代
王子地域活動協議会	もちつき大会経費・研修会啓発物品代・ラジオ体操、オータムフェスタ景品代
丸山地域活動協議会	防災啓発イベント「丸山防災パーク」事業経費
長池連合振興町会	長池会館補修工事（外部フェンス補修）
阿倍野地区社会福祉協議会	会館会議室設備購入（スクリーン・マイク等） 災害対策備蓄物品購入（テント・ランタン等）
晴明丘地域活動協議会	晴明丘納涼盆踊り大会経費（会場設営費用）
阪南連合振興町会	はんなん祭り経費（アルミ製やぐらステージ）

阿倍野区青少年指導員連絡協議会、阿倍野区子ども会育成連合協議会、一般社団法人 codomoto ままちっち、阿倍野区体育厚生協会、トキワの森

【フロンティア事業 払出先一覧】

トーキョーコーヒー大阪あべの・こどものいばしょ連絡会

4 共同募金運動地区募金会の運営【事務局】

(1) 一般募金（令和6年10月1日～12月31日実施）

- ① 配分審査会 7月17日（水）配分額：4,149,246円
- ② 街頭募金活動：地域振興会女性部長会の協力を得て実施
 実施日：10月1日（火）
 実施場所：丸山文化センターにて出発式を行い、あべのベルタ・
 キューズモール・JR天王寺駅東側周辺で実施
- ③ 戸別募金活動：地域振興会の協力を得て実施
- ④ 学校募金活動：松虫中学校・高松小学校・苗代小学校
- ⑤ 募金活動実績額（戸別・バッチ・職域募金等）：5,662,195円
- ⑥ 令和7年度共同募金助成金（令和6年度募金による配分額）
 4,173,176円



(2) テーマ型募金（令和7年1月1日～3月31日実施）

- ① 募金テーマ：「食を通じた生活困窮者支援とつながりづくり」
- ② 募金金額：531,355円（昨年：302,884円）

窓口受付	31件	198,554円
郵便振替	69件	247,213円
常設募金箱設置施設	13件	14,039円
地域行事会場にて	5件	20,549円
インターネット募金	9件	51,000円
計		127件

5 日本赤十字社活動への協力

(1) 日本赤十字社活動への協力

各連合振興町会（赤十字奉仕団）より、日本赤十字社活動資金を預かり、日本赤十字社大阪府支部に送金した。また、日本赤十字社から送金があった、事業費・事務費を活用して、新任町会長に防災服の支給、また各連合振興町会に対して、地域の防災の取り組みで活用するために助成金を交付した。

交付金を活用した地域での取り組み【各地域交付金額 10 万円】

地 域 名	活用方法
高松地域	防災用ガス発電機
常盤地域	防災用トイレ（テント付き）の購入
金塚地域	ワンタッチテント・ストレッチャー・防災備蓄品保管棚ほか
文の里地域	避難所用ベット・アルファ化米ほか
王子地域	防災備蓄保存パン・カセットコンロ、ボンベほか
丸山地域	防犯・防災用の地域街頭カメラの設置・交換費用
長池地域	炊き出し用白飯セット
阿倍野地域	救護用担架・防災無線用充電器・カセットガラストーブほか
清明丘地域	災害時電源確保用ソーラーパネル設置・会館補修代
阪南地域	大型簡易テント

(2) 能登半島地震災害義援金活動への協力

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者に対しての義援金活動のため、義援金箱を各所に設置し、協力を呼びかけた。

発災後、令和6年12月までに阿倍野区社協から日本赤十字社（一部は共同募金会へ）に送付した義援金は、計21件、金額は535,000円であった。

6 広報・啓発活動

(1) 区社協だより「えいち」の発行（年2回発行）

第67号発行 10月 31,000部発行

第68号発行 1月 31,000部発行

(2) 区社協ホームページによる情報発信（随時更新）

(3) 賛助会員募集チラシの発行

7 実習生の受け入れ、講師派遣等

(1) 社会福祉士養成ソーシャルワーク実習生の受け入れ

目的等	人数	日程等
大阪公立大学 地域保健学域教育福祉学類 3年生	1	24日間
大阪国際福祉専門学校通信課程学生	1	29日間
大原医療福祉製菓専門学校通信課程学生	1	8日間
社会福祉施設からの実習生（南さくら園）	3	3日間

(2) 地域看護学臨地実習生（看護師養成現場実習）の受け入れ

目的等	人数	日程等
大阪公立大学 看護学部学生	10	のべ20日間
大阪医専 実践看護学科学生	4	のべ12日間
藍野大学短期大学部 看護師養成専攻科学生	2	のべ4日間
行岡医学技術専門学校学生	2	のべ2日間

(3) 各種学習会、研修会等への講師派遣

研修名・内容	主催者	対象者	回数
大阪区民カレッジ	NPO法人大阪区民カレッジ	市民	1

Ⅱ 地域福祉活動支援部門

1 地区社会福祉協議会等の活動支援

(1) 地域活動への主な支援・参加状況

(ア) 地域福祉推進基金助成による活動支援状況

金額は各地域30,000円。主に高齢者食事サービスやふれあい喫茶活動で活用いただいている。

地域名	食事サービス	活用方法
高松	配食	インスタント味噌汁、節分用豆菓子等
常盤	会食・配食	誕生日カード製作材料等
金塚	会食・配食	紅白饅頭、生花等
文の里	会食・配食	クリスマス会等に係る景品
王子	会食	生花、クリスマスプレゼント
丸山	会食・配食	ぜんざい、クリスマス会デザート
長池	会食	会館用掃除機の購入
阿倍野	配食	誕生日の花束、敬老祝のどら焼き等
晴明丘	会食・持ち帰り	クリスマス会と3月の茶菓子等
阪南	会食	生花、みそ汁、クリスマスケーキ、タオル

(イ) 地区社会福祉協議会会長・地域福祉コーディネーター合同連絡会

日時 9月4日(水) 午前10時～

場所 あべのボランティア活動センター

内容 ・「ともに生きる豊かな地域社会をめざして」
～社会福祉協議会の役割と地区社会福祉協議会の歩み～
講師 阿倍野区社会福祉協議会 会長 永岡正己
・情報交換

阿倍野区における地域福祉活動の現状とこれから

(ウ) 地域で実施される研修会等の企画・参画・講師派遣等

日時 9月4日(水) 午後7時30分～

場所 金塚ふれあい会館

内容 金塚連合町会研修会

「社会福祉協議会について」

対 象 金塚連合町会長及び女性部長

日 時 6月21日（金）午後7時～

場 所 常盤西会館

内 容 講演

「吃音を伴って話すこどもと保護者への早期介入の意義」

講師 関西外大短期大学部 准教授 堅田利明

※常盤地区社協総会後に実施

対 象 常盤地区社協

(エ) 住民向け福祉教育の実施

日 時 11月8日（金）午前10時～

場 所 常盤西会館

内 容 アイマスク体験

（クロックポジション）

※常盤小学校で実施する福祉教育で小学生に指導できるよう事前学習会を実施

対 象 福祉教育で小学生に指導いただける方



(オ) 住民懇談会（地域福祉ミーティング）の実施

地域での支え合いの体制づくりとして地域住民を主体に区役所や関係機関と協働実施

日 時 2月27日（木）午後7時～

場 所 阿倍野区役所2階大会議室

内 容 講演会 「福祉と防災」 講師 出水 季治（防災士）

講演会を聴講しての情報交換会及びグループ討議

(カ) DREAM DAY at the Zoo（ドリームデイ・アット・ザ・ズー）

障がいのある人とその家族、介助者が動物園の休園日に、ゆっくり動物園を楽しんでいただくことを目的にした招待イベント。

日 時 3月24日（月）午前9時～

場 所 天王寺動物園

内 容 ・天王寺動物園職員向け福祉教育の実施

・園内の案内や誘導、手話通訳、パフォーマンス披露等ボランティアの需給調整

- ・イベント当日、ボランティア基地の運営
- ※天王寺動物園、天王寺区社協、阿倍野区社協と協働実施

(2) 地域防災訓練等への参画状況

- 常盤地域まちなか防災訓練
 防災クイズの実施、災害ボランティアセンターの周知
- 晴明丘地域まちなか防災訓練 「黄色いリボン」活動周知
- 阪南地域まちなか防災訓練 車いす操作の説明
- 丸山地域まちなか防災訓練 車いす体験
- 丸山 BOUSAI・パーク 災害ボランティアセンターの周知

2 あべのボランティア活動センター

(1) あべのボランティア活動センター運営委員会の開催

開催日時 令和6年7月3日(木) 午前9時30分～10時30分
 開催場所 あべのボランティア活動センター
 出席者数 10名

(2) 啓発・広報事業

事業名称	備考
あべのボランティア活動センターだより	年4回発行 5月544部、8月547部、11月548部、3月556部 (登録ボランティア配付・区民センター・各会館等設置)
区社協広報紙「えいち」	年2回 新聞折込にて配布 9月27日 27,000部 1月24日 27,000部
ホームページによる情報発信	ボランティア活動などの情報発信

(3) ボランティア養成事業

事業名称	備考
子育てボランティア養成講座	令和6年6月18日～7月9日 全4回講座 受講者12名 延38名
こころのボランティア養成講座	令和7年1月30日～3月4日 全4回講座 受講者7名 延22名
傾聴ボランティア養成講座	令和7年1月20日～2月10日 全4回講座 受講者18名 延69名



(4) ボランティア活動支援事業

事業名称	備考
会議室の貸出	371件
各種助成の紹介	随時

(5) ボランティアの登録

① 個人登録者

各年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
登録者数	96	113	147

※令和5年度 ボランティア登録者へ登録の更新確認を実施

② グループ登録

各年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
グループ数	65	65	70

(6) ボランティア交流会の開催

第1回

開催日時 令和6年9月5日(木) 午後2時～4時

開催場所 あべのボランティア活動センター

参加者数 12名

第2回

開催日時 令和7年2月28日(金) 午後2時～4時

開催場所 あべのボランティア活動センター

参加者数 16名



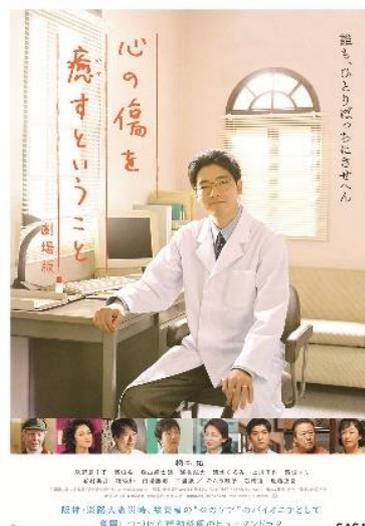
3 地域福祉講演会の開催

開催日時：令和6年12月19日(木) 午前11時～午後1時30分
午後3時～5時30分

開催場所：阿倍野区民センター大ホール

参加人数：450名

開催内容：区社協の事業（見守り強化事業、地域包括支援センター事業、認知症初期集中支援事業、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業）について説明を行い、事業周知を行った。その後、映画「心の傷を癒すということ 劇場版」を上映した。



4 区社会福祉施設連絡会の運営（事務局）

阿倍野区施設連絡会では、阿倍野区内の施設が協働し、地域共生社会の実現に向けて施設の社会化を目指して様々な活動を行っており、平成14年から、本会が事務局を務めている。令和6年度末加盟施設数は68施設。

日 程	活動内容
5月24日	●「あべのつながりフェスタ」実行委員会前段会議に参画
6月 7日	●「あべのつながりフェスタ」第1回 実行委員会
6月19日	●第1回 部会長会議
6月28日	●総 会（会場開催 及び オンライン同時配信） 内容：令和5年度事業報告及び会計報告について 令和6年度事業計画及び予算（案）について 等 ●連絡会 内容：あべのつながりフェスタについて 等 （参加：30施設／会場24人、オンライン6施設） ●ミニ研修 講師：中川隆央氏（阿倍野区役所 市民協働課 防災関係業務 担当係長） 「命を守る備え」
7月 5日	●「あべのつながりフェスタ」第2回 実行委員会
7月18日	●第1回 障がい児・者部会
7月31日	●第1回 阿倍野区防災ワーキンググループ会議
8月24日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 第1回 （参加：27人） ●第3回 障がい児・者部会
8月 2日	●「あべのつながりフェスタ」第3回 実行委員会
8月 7日	●第2回 連絡会
8月22日	●第2回 阿倍野区防災ワーキンググループ会議
9月10日	●「あべのつながりフェスタ」第4回 実行委員会
9月12日	●第2回 障がい児・者部会
9月27日	●第3回 連絡会
10月 4日	●「あべのつながりフェスタ」第5回 実行委員会
10月24日	●第3回 阿倍野区防災ワーキンググループ会議
10月26日	●地域福祉推進イベント「あべのつながりフェスタ」「福祉施設バル」中止
11月14日	●第3回 障がい児・者部会
11月28日 ～ 12月24日	●あべのつながりフェスタ「みんなのかがてん」（11/28～12/24） 阿倍野区役所 2階 大会議室前スペースに区内保育福祉施設利用者が制作した絵画作品を展示

12月24日	●第4回 阿倍野区防災ワーキンググループ会議
1月16日	●第4回 障がい児・者部会
1月22日	●応急手当講習（参加：児童5人、障がい・児4人、高齢3名 他計18人）
2月7日	●大阪市社会事業施設協議会「一水会」・区社会福祉施設連絡会 合同学習会 社会福祉施設の公益的な取組みの推進 ー連携・協働による場づくり・つながりづくりー 実践報告 阿倍野区社会福祉施設連絡会 佐藤会長 他 (会場参加：1施設、オンライン参加：4施設)
2月25日	●第5回 阿倍野区防災ワーキンググループ会議
2月27日	●障がい児・者部会初任者研修事前会議
3月14日	●第5回 障がい児・者部会 ●障がい児・者部会 第1回 初任者研修会
3月27日	●部会長会議 令和6年度 活動ふりかえり 令和7年度 活動計画 令和6年度 総会等について 各部会の状況・情報共有・情報提供

5 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援

(1) 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症と認知症の人について正しく理解し、本人や家族を温かい目で見守る「応援者」を養成した。

認知症サポーター養成講座・認知症勉強会の開催状況

延べ19回・638名参加

日程	対象者(会場)	人数
4月26日	認知症に関心のある一般市民(阿倍野区社協)	27
7月30日	認知症に関心のある一般市民(阿倍野区社協)	25
8月24日	長池地域住民と「りべん倶楽部」会員(長池会館)	24
9月6日	認知症に関心のある一般市民(阿倍野区役所)	22
9月26日	イトーヨーカドーあべの店従業員(店舗にて)	17
11月16日	認知症に関心のある一般市民(阿倍野区社協)	23
12月5日	認知症に関心のある一般市民(育徳園 マゼルバ)	11
12月24日	阿倍野区役所全職員(職員人権研修の位置づけ) 3日間午前・午後の計6回開催	188
12月25日		
12月26日		

1月 9日	認知症に関心のある一般市民（阿倍野区社協）	10
2月 5日	イベント関係・小売業での警備会社社員	25
2月 7日		
2月21日	大阪市立阪南中学校2年生（福祉教育）	238
2月22日	常盤地域での認知症勉強会	13
3月18日	認知症に関心のある一般市民（阿倍野区社協）	15
計		638

（2）阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の開催

キャラバン・メイトは、「認知症サポーター養成講座」の講師役を務めるための研修を修了したボランティアメンバーであり、認知症の理解を広めるため、「認知症サポーター養成講座」を企画・開催した。区社協は事務局として後方支援を行った。奇数月に連絡会を開催。

■開催場所：阿倍野区社会福祉協議会 ■キャラバン・メイト登録者数47名

開催日	参加者	内 容
5月11日	16名	サポーター養成講座の開催調整・連絡会会則の見直し
7月13日	19名	サポーター養成講座の開催調整・役員体制の決定・アルツハイマーデーの取り組みについて
9月14日	15名	サポーター養成講座の開催調整・アルツハイマーデーの取り組みについて
11月9日	15名	サポーター養成講座の開催調整・認知症等で行方不明になった方への声かけ訓練の開催について
3月14日	17名	サポーター養成講座の開催調整・認知症等で行方不明になった方への声かけ訓練の開催について

6 子育て支援と青少年、児童、障がい者（児）のための福祉活動支援

（1）子育て支援連絡会への参画

（2）子育てボランティア養成講座の開催

実施日程：6月18日（火）～ 7月9日（火）全4回

（3）ミニニュース発行（毎月15日発行）

（4）「あべのつながりフェスタ（あべの親子フェスタ）」中止

(5) フードパントリーの開催

第4回 5月9日・10日・15日 6団体参加

第5回 7月23日・24日・26日 8団体参加

第6回 12月5日・6日・7日 12団体参加(再掲)

子どもの居場所等を開催している団体へ、福祉善意銀行やフードドライブでご寄付いただいた食材等やテーマ型募金を活用して購入した食材を提供する機会を設けた。

(6) 「阿倍野区こどものいばしょ連絡会(ばしょれん)」に事務局として参画

5月9日 第1回「阿倍野区こどものいばしょ連絡会」開催

10月20日 「つながる2024 in あべの」に参画

11月14日 第2回「阿倍野区こどものいばしょ連絡会」開催

3月11日 「阿倍野区こどものいばしょ連絡会」交流会開催

「阿倍野区こどものいばしょ連絡会」パンフレット発行

4月16日、7月9日、10月8日、10月30日 役員会開催

【加入団体一覧】23団体加入 (敬称略・順不同)

トキワの森/トーキョーコーヒー阿倍野/あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ スペースゆう/フリースクール ラヴニール/地域の居場所 四つ葉/ようこそおかえり食堂/NICO/晴明丘地域活動協議会(ボランティアグループ「みんなの食堂」・めばえkitchen 晴明丘)/陽だまり/NPO法人ろーたす/望之門学童クラブ/一般社団法人ライフキャリア教育ラボ/大吉堂/NPO法人yucoco/ステージプラス/ときわこども食堂/育徳園子どもの家/NPO法人あゆみらいず/あべのこどもプレイス/駄菓子屋ぎんちゃん/こども企画いーすた/母子支援施設南さくら園/フリースクール ひみつきちHATOB A

(7) おもちゃ図書館事業

・開館日 : 毎月第2・4土曜日

年間参加人数及び開館回数(参加人数にはボランティアを含む)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
参加人数	178	177	282
開館回数	22	22	21

7 福祉教育の推進

阿倍野区内の学校や企業、団体と協力し、福祉への理解を深める講座を開催。

日程	対象	内容	人数
4月23日	シルフ (生活介護施設)	・ボッチャ体験	15
10月18日	高松小学校 (5年生)	・車いす体験・高齢者疑似体験	96
10月22日	高松小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話	100
11月8日	常盤地域住民	・アイマスク体験	14
11月20日	常盤小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話、盲導犬ふれあい体験	218
11月21日 11月22日	常盤小学校 (3年生)	・車いす体験・アイマスク体験	218
12月17日	桃山学院中学校 (2年生)	・車いす体験・視覚障がい者支援講話	123
1月16日	苗代小学校 (3年生)	・ボッチャ体験	96
2月6日	晴明丘南小学校 (3年生)	・車いす体験・高齢者疑似体験	67
2月7日	阿倍野中学校 (2年生)	・視覚障がい当事者の講話、白杖手引き体験、車いす体験	90
2月21日	阪南中学校 (2年生)	・認知症サポーター養成講座	256
3月10日	天王寺動物園 (職員・ボランティア向け)	・障がいのある方への支援、車いすの利用者への配慮 ・発達障がいのある子どもへの配慮	25

<協力団体> 社会福祉法人育徳園（地域包括支援センター、ランチ、いくとく、いくとくⅡ）、救護施設平和寮、福祉型障害児入所施設平和寮、みどり教室、たのしい家帝塚山、たのしいデイ帝塚山

<ボランティア団体ほか> 視覚障害者支援の会クローバー、ボッチャあべの、個人ボランティア

8 災害時に備える地域福祉活動への支援

■災害ボランティアセンター開設訓練

① 令和7年1月29日（水）会場：区社協2階ボランティア活動センター

区社協職員を対象に「阿倍野区の被災想定と区災害対策本部との連携について」を阿倍野区役所市民協働課の方に、「災害ボランティアセンターとは」を区社協職員が説明、「ニーズ受付訓練」を全員で行った。



② 令和7年1月31日（金）

災害ボラセン開設場所となる阿倍野区民センター地下1階小ホールを使用し、区社協職員（地域福祉コーディネーターを含む）で「ボランティア役」と「災害ボランティアセンタースタッフ役」に分けて、会場設営・「ボランティア受付」・「マッチング」及び区市民協働課と連携しトランシーバーを使用し、連絡調整の訓練を行った。



■「あべの黄色いリボン活動」の周知

「あべの黄色いリボン活動」は、災害発生時に、安否確認ができたご家族が、玄関先に黄色いリボンを掲げることで、消防や近隣の安否確認活動の一助となるものである。各地域まちなか防災訓練において黄色いリボンの活用動画視聴等により啓発を行った。

■阿倍野区地域・避難所連絡会議への参画（主催：区役所）

・令和6年4月26日（金）午後7時～ 区役所にて

【議題】 令和6年度阿倍野区防災事業計画について
大規模災害時等の緊急連絡系統について
災害時避難所鍵保管者の確認等について
大阪市及び大阪府警の能登半島地震に対する対応等について
各地域と避難所施設管理者との意見交換

■福祉避難所・緊急入所施設連絡会議への参画（主催：区役所）

区が実施する会議へ参画し、区内の福祉施設と情報共有を行った。

- ・令和6年6月12日（水） 各施設受入可能人数等の共有について
福祉避難所における予備電源（発電機・蓄電池）の準備について
- ・令和7年1月24日（金） 災害時情報連絡体制の報告について
施設防災訓練での通信訓練実施について
南海トラフ地震臨時情報について

9 地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進

【あべのつながりフェスタ開催】（令和6年度開催中止）

区役所全体と区内福祉施設を会場に実施予定であった阿倍野区内の福祉施設の周知を兼ねたイベント「あべの福祉施設バル」ではスタンプラリーと共に区内の各施設が様々な趣向を凝らして来場者に楽しんでもらえる企画を予定し、子育て支援連絡会が中心となって企画「あべの親子フェスタ」、あべのボランティア活動センターの登録ボランティアグループが発表を行う「あべの愛♡広場」などの企画を予定していたが、選挙と重なり開催中止となった。



令和5年度のつながりフェスタ開催の様子

開催予定日時：10月28日（土）午後1時～3時半

開催予定場所：阿倍野区役所、区内福祉施設

■実行委員関係団体：

（順不同・敬称略）

阿倍野区作業所連絡会／阿倍野区社会福祉施設連絡会／阿倍野区役所／阿倍野区子育て支援連絡会／阿倍野区郵便局長会／阿倍野区居宅介護支援事業者連絡会／スタジオエム

■あべの施設バル参加施設：

（順不同・敬称略）

デイサービスセンターあこがれ／特別養護老人ホームいくとく／四天王寺さんめい苑／三明保育園／ココファン阿倍野／阿さひ保育園／阿倍野保育園／望之門保育園／マナ乳児保育園／ナルド夜間保育園／ココファン文の里／ワークスペース街（マーチ）／やまき・あべの苑／子ども子育てプラザ／平和寮／シルフ／カームの家北畠／デイサービスセンターいくとくⅡ／茶来／ホームランドあべの／育徳園保育所／育徳園子どもの家／育徳コミュニティセンター／にしたなべ太陽保育園／デイサービス笑楽西田辺

／グループホーム笑楽北畠／パナソニックエイジフリーケアセンター大阪帝塚山

■あべの愛の広場に参加した団体・ボランティアグループ等：(順不同・敬称略)

シニアミュージカル発起塾／阪南民舞同好会／楽笑／桃ヶ池ハーモニー／あべの太極拳サークル「パンダ」／フルーツアンサンブルあんだんて／姫松朗読勉強会／ハッピーロードあべの／喫茶「すずらん」／個人ボランティア（バルーンアート・イベントサポーター）

■その他運営に協力いただいた団体等： (順不同・敬称略)

ときわ学童／チアリーダーズクラブ JUMPS／たんぽぽ／おはなしとんとん／一八十の会／こももネット／サイカパーキング株式会社／大阪阿倍野ライオンズクラブ

10 車いす貸し出し事業 (貸し出し拠点愛称：車いすステーション)

本会の福祉善意銀行に寄付された車いすを活用し、阿倍野区内に在住・在勤の方を対象に、必要に応じて無料で車いすの貸し出しを行った。

また、区内の福祉施設、地域の会館、学校等に貸し出し拠点「車いすステーション」として車いすの貸出を行っていただいた。

■令和6年度 貸し出し実績

車いすステーション	貸し出し件数
区社協	88件（5年度：117件）
各地域の会館等（17か所）	181件（5年度：102件）
学校（13校）	65件（5年度：32件）
区内の社会福祉施設（16施設）	110件（5年度：85件）
計 47ステーション	444件（5年度：336件）

11 緊急時食料等給付事業

阿倍野区内在住で、生活困難に陥っている方に対し、生活に必要な食料等の現物を給付することにより、自立して生活できる機会の提供を行った。

実績：38件（仕事・生活・自立相談あべの35件・見守り相談室3件）
（令和5年度 43件）

12 オンラインを活用したつながりづくり

阿倍野区内の地域福祉コーディネーターの拠点にインターネット環境を整備・維持するため、1地域ごとに年間8万4千円の費用助成を行った。

1.3 生活支援体制整備事業

(1) 地域資源の創出支援状況

●新規立ち上げ・事業継続支援

地域	活動名称	目的	内容
高松・文の里	健康麻雀	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じこもりを防ぎ、介護予防に繋げる ・地域住民同士の交流 	地域より健康麻雀が認知症予防になるとして、立ち上げの相談を受ける。道具の貸出や周知に協力し、継続した活動となる。主催者が中心となった活動形態も出来上がっている。
阿倍野	移動販売 阪急本店「走るデパ地下」	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じこもりを防ぎ、介護予防に繋げる ・買い物支援 	講演会と同時開催という形で移動販売（阪急本店「走るデパ地下」）を招致。アンケートを取り、買い物が不便という観点から好評だった為、講座と同時開催で計3回実施。
晴明丘	ウキウキ ぼっちゃクラブ	閉じこもりを防ぎ、介護予防に繋げる	令和5年度に実施した「ボッチャボランティア養成講座」を受けた参加者のニーズから立ち上げ支援。晴明丘地域に限らずボッチャに関心のある方が集っており、継続した活動となっている。

●講座・イベントの開催

① 「プロから学ぼう！手作りチラシ講座」：全4回講座開催

日時：令和6年11月21日(木) 22日(金) 午後1時30分～3時30分

11月29日(金) 午後1時30分～4時

令和7年 1月24日(金) 午後1時30分～3時30分

場所：阿倍野区在宅サービスセンター

講師：二階堂 薫講師

参加者：6名

② 「ボッチャだよ全員集合！！あべの大会2025」

日時：令和6年2月4日(火) 午後1時～4時

場所：阿倍野区区役所2階 大会議室

講師：中村 拓海 選手(スペシャルゲスト)

参加者：48名

●その他の取り組み

取り組み	目的・内容	活動状況
情報誌「あべちよこ」発行 (地域資源紹介)	地域の集いの場や役立つ情報、活動者の紹介やコラム等を地域住民に発信する。	年4回(4月・7月・10月・1月) 各2,000～3,500部発行
あべの健康づくり貸し出し事業	地域の居場所活動の立ち上げる際に必要となる備品の貸し出しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康麻雀(卓・牌) ・ボッチャ(コート・ボールセット)

(2) 第1層協議体「令和6年度地域福祉ミーティング」

日時：2月27日(土)19:00～21:00

場所：阿倍野区役所 2階大会議室

内容：阿倍野区と阿倍野区社会福祉協議会で開催している「阿倍野区地域福祉ミーティング」を、地域住民と様々な福祉分野の専門職、関係機関が集い、地域や各現場で感じる課題の共有・協働できる部分を掘り下げる機会として、第1層協議体に位置付け共催した。「福祉と防災」をテーマとして、講演会の後、グループワークとして情報交換会を行った。

参加者：53人



1 4 大阪市介護予防教室(なにわ元気塾)事業 <単年度ごと公募による受託>

65歳以上の阿倍野区在住の高齢の方が、要支援、要介護状態になることをできる限り予防し、自立した活動的な生活を送るため、月に1回、地域の会館にて「介護予防教室」を開催した。

地域別のべ利用者数

※ () : 昨年度の利用者数

高 松	常 盤	金 塚	文の里	王 子	計
8 2 (8 3)	1 8 1 (1 5 3)	8 8 (7 2)	1 8 4 (1 8 2)	7 3 (7 9)	1, 3 2 8 (1, 2 1 6)
丸 山	長 池	阿倍野	晴明丘	阪 南	
2 2 6 (1 8 0)	9 8 (6 9)	1 0 4 (1 0 3)	9 9 (1 1 4)	1 9 3 (1 8 1)	



Ⅲ 生活支援担当部門

1 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業【見守り相談室】

＜単年度ごと受託＞

地域における見守りのネットワークを強化し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、次の3つの取組みを実施した。

(1) 機能1 要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整備

災害時等に支援が必要と思われる方（要援護者）に対し、見守り活動のための地域への情報提供にかかる同意確認を行い、同意が得られた要援護者の情報を協力団体に提供し、災害時のみならず平時の見守り活動に活用いただいた。

① 「要援護者名簿登録のお願い」文書の送付件数 463件

(令和5年度 829件)

② 訪問件数 334件

うち 同意 103件 (令和5年度 209件)

不同意 128件 (令和5年度 221件)

(2) 機能2 孤立世帯等への専門的対応

制度の狭間の事例、サービスにつながない事例、ごみ屋敷、ひきこもり等複合的な課題を抱える世帯等への見守りや解決に向け、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）による専門的な支援を実施。

相談・支援者実人数		192	
内	要支援者の年齢	0～6歳	0
		7～39歳	3
		40～64歳	21
		65歳～	152
		不明	16
訳	要支援者の 主な種別	要介護・要支援の高齢者	63
		要支援・要介護以外の高齢者	84
		身体障がい者・児	5
		知的障がい者・児	1

	精神障がい者・児	8
	発達障がい者・児	0
	難 病	0
	生活困窮	12
	子育て中の保護者	1
	その他	18

相談支援（内容）	件数
ア 経済・生活問題に関する事	1,007
イ 福祉サービスに関する事	334
ウ 保健・医療サービスに関する事	81
エ 介護に関する事	618
オ 子育てに関する事	0
カ 就労に関する事	0
キ いきがいつくりに関する事	2
ク 虐待に関する事	6
ケ 家族・家庭問題に関する事	0
コ 見守り訪問	163
サ ごみ屋敷	152
シ その他	463

(3) **機能3 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見**

及び阿倍野区SOSネットワーク事業「あべのあんしん見つけ隊」

発生件数	7件（令和5年度：0件） 内訳：高齢者 7件（令和5年度：0件）
結果・ 終結理由	解決：7件（令和5年度：0件） 終結理由：警察で保護された6件（令和5年度：0件） 自分で帰宅された1件（令和5年度：0件） 協力者が発見された0件（令和5年度：0件）

協力機関	360機関（内：民生委員126名・地域団体9件） （令和5年度：365機関） （民生委員児童委員協議会・医師会・薬剤師会・金融機関・郵便局・福祉施設・行政機関等）
年度末登録者数	160件（令和5年度：150件）

（４）見守り声掛け訓練の実施

認知症等による行方不明者が後を絶たない中、道に迷っていると思われる方に声をかけ、社協や警察など適切な機関につなぐ訓練を行った。今年度は地域に所在する福祉施設の職員にも協力を得た。

日時	場所	参加者数
1月17日（金）	常盤地域	地域住民16名、関係者19名
3月6日（木）	清明丘地域	地域住民13名、関係者20名

関係者：警察、地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、キャラバンメイト、福祉施設（阪和苑／プラウドコート清明通／たのしい家帝塚山／パナソニックエイジフリーケアセンター大阪帝塚山／グランオアシス帝塚山／グランダ帝塚山／笑楽北畠）



2 生活困窮者自立相談支援事業 【愛称:仕事・生活・自立相談 あべの】

＜令和4年度より令和6年度まで業務受託＞ ※区役所1階7番窓口で実施
生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前のセーフティネットの強化を図るために、生活困窮者に対して住居確保給付金の支給など、一人ひとりに合わせた様々な支援を行うことを目的として実施した。

(1) 相談受付・申し込み数 ※ () : 昨年度の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規相談受付件数 【本人同意なし含む】	15 (18)	35 (19)	58 (24)	60 (54)	48 (27)	41 (30)
支援決定・確認件数 【再プラン含む】	2 (8)	3 (6)	5 (2)	9 (4)	3 (1)	10 (4)
就職決定者件数 【増収含む】	0 (2)	1 (4)	4 (2)	1 (1)	2 (0)	4 (2)
アウトリーチ（訪問支援） 【関係機関等訪問含む】	6 (6)	7 (7)	5 (5)	8 (8)	5 (5)	9 (9)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
新規相談受付件数 【本人同意なし含む】	68 (10)	36 (6)	21 (4)	42 (4)	33 (9)	32 (6)	489 (211)
支援決定・確認件数 【再プラン含む】	3 (2)	11 (4)	4 (3)	4 (5)	6 (0)	11 (1)	71 (40)
就職決定者件数 【増収含む】	1 (1)	1 (3)	2 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	20 (19)
アウトリーチ（訪問支援） 【関係機関等訪問含む】	10 (10)	6 (6)	4 (5)	4 (6)	9 (1)	6 (10)	79 (78)

(2) 周知活動・事業周知

- ・チラシ配布・周知活動：町会掲示板にポスター掲示の依頼（区内掲示板50か所）、あべのカーニバル
- ・事業説明：民生委員・児童委員及び主任児童委員研修会2回、地域福祉コーディネーター連絡会、区役所新規採用（生活保護）職員研修、つながる場・生活困窮者自立相談支援事業合同職員研修、阿倍野区地域福祉講演会

(3) 弁護士相談

阿倍野区の窓口で実施 4回(5月、8月、11月、2月)

(4) 関係機関との連携会議

- ・子ども自立アシスト事業支援の変更のお知らせと連携検討会議
- ・NPO 法人志塾フリースクールによる子ども自立アシスト事業の事業内容説明会
- ・つながる場(兼支援調整会議)
- ・生活困窮、区社協貸付・見守り相談室情報共有会議 毎月
- ・支援会議 1回

(5) 住居確保給付金について

前年度(令和5年度)の住居確保給付金の申請件数は17件、内支給決定件数14件であったが、今年度の申請件数は14件、支給決定件数は13件であった。若者の離職が目立った傾向があった。

(6) 就労支援

住居確保給付金の要件としての就職活動や就労単独での相談を含め相談者の就職活動の他、総合就職サポート、ハローワークナビを活用するなどして令和6年度は33名の就労支援対象者のうち、14名の就業が決定した。

(7) 子ども自立アシスト事業

令和6年度は7名(中学2年生:2名、中学3年生:4名、高校生:1名)の支援を行った。

(8) その他

- ・阿倍野区社協内にサテライト窓口の設置
- ・無料相談会(フードパントリー付き)2日間開催
- ・フードバンク提供 31件
- ・「あべのカーニバル」にて出張相談とアンケートを実施
- ・様々な相談に対応できるよう他区の支援施設である三徳生活ケアセンターと自立支援センター舞洲の見学会に参加

3 生活福祉資金貸付事務事業

＜単年度ごとに受託＞

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とする貸付の受付事務を行った。

夏期は例年がない暑さだったためクーラー購入に関する相談が多く、福祉費必需品費の決定件数は前年の4件に比べて9件と倍増した。

のべ相談件数 窓口：135件 電話：724件

生活困窮者自立支援相談窓口へのつなぎの件数 36件

相談件数 152件 貸付決定件数 23件

相談内容	相談総数	決定件数
【総合支援資金】 7件（うち決定件数2件）		
生活支援費	7	2
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
【福祉費】 125件（うち決定件数16件）		
生業を営むために必要な経費	1	0
技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費	1	0
住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費	2	0
負傷または疾病の療養	13	1
介護・障害サービス等を受けるのに必要な経費及び期間中の生計を維持するために必要な経費	1	0
障がい者用自動車の購入に必要な経費	1	0
冠婚葬祭に必要な経費	2	0
住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費	5	0
その他日常生活上一時的に必要な経費（必需品）	21	9
緊急小口資金	78	6
【教育支援資金】 17件（うち決定件数5件）		
教育支援費	17	5
【不動産担保型生活資金】 リバースモーゲージ 3件（0件）		
不動産担保型生活資金	3	0
合 計	152	23

新型コロナウイルス感染症の特例貸付 償還猶予に関する相談受付状況

(集計対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

2023年(令和5年)より償還(借入金の返済)がはじまり、償還にお困りの方からの償還猶予や少額返済、免除申請についての相談を受け付けている。下表のとおり、フォローアップ対象者のうち個人事業主または非正規雇用、無収入との申告のある対象者が、76.5%を占めている。

(1) 阿倍野区における貸付利用者数、償還に関する相談件数

貸付利用者総数	2,618 名
相談件数(電話)	743 件
相談件数(窓口)	136 件
実数	414 件

<相談内容内訳>

償還について概要説明	233 (53.0%)
償還猶予申請受付	67 (18.2%)
免除申請受付	48 (11.4%)
償還可能の申し出	66 (17.4%)

(2) 償還猶予申請者の年代、世帯状況、就労状況、申請理由

■ 年代

20代	1 (1.5%)
30代	13 (19.4%)
40代	12 (17.9%)
50代	15 (22.4%)
60代	23 (34.3%)
70代	3 (4.5%)

■ 世帯状況

単身	32 (47.8%)
家族と同居	35 (52.2%)

■ 就労状況

個人事業主	15 (22.4%)
正規雇用	22 (32.8%)
非正規雇用	25 (37.3%)
無職	5 (7.5%)

■ 猶予申請理由

収入減少や不安定就労	42 (62.7%)
債務整理を行う可能性	19 (28.3%)
公共料金等の滞納	2 (3.0%)
看護・妊娠中	3 (4.5%)
失業中	1 (1.5%)

(3) 免除申請者の年代、世帯状況、就労状況、申請理由

■ 年代

20代	0	(0.0%)
30代	5	(10.4%)
40代	11	(23.0%)
50代	12	(25.0%)
60代	16	(33.3%)
70代	4	(8.3%)

■ 世帯状況

単身	27	(56.3%)
家族と同居	21	(43.7%)

■ 就労状況

個人事業主	16	(33.3%)
正規雇用	5	(10.4%)
非正規雇用	19	(39.6%)
無職	8	(16.7%)

■ 免除申請理由

高齢や長期療養等の理由	5	(10.4%)
ひとり親、介護その他のやむを得ない事情	2	(4.2%)
生活再建に向けて誠実に取り組むも、償還困難な状況が改善しない等	40	(83.3%)
その他	1	(2.1%)

(4) 償還可能者の年代、世帯状況、就労状況

■ 年代

20代	4	(6.1%)
30代	6	(9.1%)
40代	11	(16.7%)
50代	16	(24.2%)
60代	22	(33.3%)
70代	7	(10.6%)

■ 就労状況

個人事業主	14	(21.2%)
正規雇用	9	(13.6%)
非正規雇用	31	(47.0%)
無職	12	(18.2%)

■ 世帯状況

単身	35	(53.0%)
家族と同居	31	(47.0%)

4 日常生活自立支援事業 【愛称：あんしんさぽーと】

高齢や障がいにより、一人では日常の生活に不安のある方が地域で安心して生活が送れるよう、本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や重要書類等の預かり・保管などの支援を通して、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図った。

(1) 利用・相談件数 () は令和5年度

	月末利用件数					相談件数 (訪問・電話)
	高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	計	
4月	18 (19)	9 (10)	10 (9)	0 (0)	37 (38)	97 (109)
5月	17 (18)	8 (10)	10 (9)	0 (0)	35 (37)	108 (113)
6月	18 (17)	8 (10)	10 (9)	0 (0)	36 (36)	88 (114)
7月	18 (17)	8 (10)	10 (10)	0 (0)	36 (37)	122 (94)
8月	18 (17)	8 (11)	9 (9)	0 (0)	35 (37)	120 (106)
9月	17 (18)	8 (11)	9 (9)	0 (0)	34 (38)	138 (95)
10月	17 (17)	8 (9)	9 (8)	0 (0)	34 (34)	126 (128)
11月	14 (15)	8 (9)	9 (8)	0 (0)	31 (32)	102 (112)
12月	14 (15)	10 (9)	9 (9)	0 (0)	33 (33)	73 (74)
1月	13 (16)	10 (9)	9 (9)	0 (0)	32 (34)	94 (100)
2月	12 (16)	10 (9)	9 (10)	0 (0)	31 (35)	81 (90)
3月	12 (17)	10 (9)	9 (10)	0 (0)	31 (36)	95 (95)
						計 1,244 (1230)

(2) 契約・終了件数 () は令和5年度

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	計
新規	3 (12)	1 (10)	0 (3)	0 (0)	4 (8)
終了件数	7 (6)	1 (2)	1 (2)	0 (0)	9 (10)

※終了理由内訳：死亡3、後見2、転出0、本人希望2

5 あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業

＜阿倍野区地域福祉推進事業 単年度ごと受託＞

阿倍野区内の地域見守りボランティア活動の育成と推進や、要援護者の個別支援のための連絡調整を行い、地域内の支え合いのネットワークづくりを行うため、地域福祉コーディネーターを地域ごとに1名配置。

(1) 地域福祉コーディネーター連絡会（原則、毎月第1水曜開催）

月	連絡会開催内容
4月	令和6年度 区社協新体制について 令和6年度 地域福祉コーディネーターの各種会議への参加について
5月	総合的な相談支援体制の充実事業「つながる場」について 大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 社会貢献推進室について
6月	生活支援体制整備事業 第2層協議体について 職員全体研修「コンプライアンス研修」について
7月	令和6年度「見守りサポーターフォローアップ研修」の開催について つどいの場マップの配布について
8月	福祉教育「視覚障がい当事者の話・車いす体験」について 認知症月間 映画『オレンジ・ランプ』の上映とミニ講演会について
9月	地区社会福祉協議会会長会・地域福祉コーディネーター連絡会 テーマ「ともに生きる豊かな地域社会をめざして」・情報交換
10月	2024「赤い羽根共同募金運動」について あべのカーニバル内の区社協ブース（フードドライブ）について
11月	阿倍野区地域福祉講演会の開催について（事業紹介・映画上映） 阿倍野区災害ボランティアセンター開設訓練について
12月	職員全体研修「福祉の基礎理解及び大阪市地域福祉推進計画」について 職員人権研修「認知症の方の意思決定支援」について
1月	「こころの病をもつ人と共にボランティア養成講座」について 見守り声かけ訓練について（常盤・晴明丘）、テーマ型募金について
2月	あべの安全・安心 見守り、支え合い隊事業アンケートの実施について 令和6年度「阿倍野区地域福祉ミーティング」の開催について
3月	令和6年度認知症施策推進会議から見えてきた課題のまとめについて 令和7年度「つながる四季サロン（旧ほっこり庵）」春の会について

(2) 地域福祉コーディネーター活動実績

① 連携調整会議等への出席状況

地域ケア会議	30 件
地区社会福祉協議会 地域活動協議会	86 件
各団体の会議	310 件

② 相談援助活動

個別訪問/個別援助	1,232 件
相談（電話・来所）	1,584 件
関係機関との連絡調整	2,519 件

③ 地域福祉活動への支援

食事サービス	148 件
ふれあい喫茶	136 件
なにわ元気塾	120 件
親子のつどい	73 件
ミニ・デイサービス	81 件
その他の地域活動	968 件

④ 要援護者名簿新規登録者数 83名（令和5年度：72名）

ひとり暮らし等で、災害時の避難が不安な方等を対象に、要援護者名簿への登録をすすめ、地域での見守り活動につないだ。

⑤ 見守りサポーターフォローアップ研修 参加者数：110名

共 催：阿倍野区老人クラブ連合会

開催日時：9月13日（金）午後2時～4時

開催場所：阿倍野区民センター小ホール

IV 相談支援担当部門

1 地域包括支援センター事業 <令和6年度～11年度公募による受託>

※担当圏域：長池地域・清明丘地域・阪南地域

(1) 総合相談

相談人数および件数

種別	延べ件数		実人数	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
訪問による相談	1,320	1,393	/	/
電話による相談	6,318	5,723		
来所による相談	694	740		
その他	84	138		
合 計	8,416	7,994	873	810

相談内容別件数

種 別	令和6年度	令和5年度
家族・家庭問題	166	187
経済・生活問題	2,080	1,610
介護サービスに関すること	2,922	2,858
介護予防サービスに関すること	2,040	2,073
介護予防・日常生活支援総合事業に関すること	5	0
福祉サービスに関すること	79	38
保健・医療サービスに関すること	573	510
虐待に関すること	316	380
成年後見制度の活用	84	98
生きがいつくり	42	40
その他	109	202
合 計	8,416	7,996

(2) 地域におけるネットワーク構築業務

○会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
ブランチ連絡会議	12回
地域密着型サービス運営推進会議への参加	62回
その他ネットワーク構築のための会議開催、参加	147回
サービス利用調整会議（レビュー会議含む）	29回
区地域包括支援センター運営協議会	3回
地域との関係づくり	24回

(3) 権利擁護業務

○高齢者虐待に関する啓発

ア 令和6年度介護支援専門員向け高齢者虐待対応研修

「適切なサービスの在り方～高齢者虐待防止・権利擁護・リスクマネジメント～」

日 時 令和7年2月14日（金）午後2時～4時

場 所 阿倍野区在宅サービスセンター3階会議室

講 師 大阪市認知症介護指導者 松原 宏樹氏

参加者 31名

イ 令和6年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議

開催日 12月3日（火）午前10時30分～12時

場 所 阿倍野区役所 大会議室

内 容 令和6年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待対応報告
研修「意思決定支援」

講師：大阪弁護士会 弁護士 井上 雅人氏

参加者 60名

○認知症高齢者等支援（区認知症施策を推進する会議に参画・講演会協力）

種 別	年度内累計
認知症ネットワーク推進会議（あべのあいあいねっと）	6回
認知症初期集中支援推進事業関係者会議	3回
地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議	2回

○圏域内認知症講演会

「エンディングノートと相続の勉強会」

日 時 ① 11月 7日 (木) 午後2時～3時30分

② 11月26日 (火) 午後2時～3時30分

場 所 阿倍野区在宅サービスセンター3階会議室

講 師 辻 裕子氏 (明治安田生命チーフコンシェルジュ)

参加者 ① 38人

② 34人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

○地域ケア会議の推進

種 別	年度内累計
地域ケア会議 (個別ケースの検討)	6回
地域ケア会議 (事例検証：ふり返り)	1回
地域ケア会議 (見えてきた課題のまとめ)	17回
地域ケア会議 (自立支援型検討会議・小会議含む)	19回
地域ケア会議以外の個別ケース会議	1回

○介護支援専門員への後方支援

種 別	年度内累計
介護支援専門員個別相談件数	1,762件
居宅介護支援事業者連絡会	12回
介護支援専門員への研修会	8回

(5) 指定介護予防支援・第1号介護予防支援

自立支援の視点に立ち、多様な地域の社会支援を活用したケアプランの提案など、介護予防の理念を踏まえたケアマネジメントを行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給付管理総件数	546	551	548	537	531	535	552	564	562	558	552	551	6,587
一部委託	497	501	499	487	483	485	502	514	513	508	506	503	5,998

(6) 在宅医療・介護連携の推進

種 別	年度内累計
阿倍野区在宅医療・介護連携実務者会議	4回
在宅医療・介護連携支援 Co・包括連携会議	1回

○阿倍野区在宅医療・介護連携のための講演会

「阿倍野区でいつまでも自分らしく暮らすために」

日 時 3月16日(日) 午後2時～3時30分

場 所 阿倍野区役所 大会議室

講 師 大阪公立大学看護学部 教授 河野 あゆみ氏

参加者 84人

(7) 自立支援ケアマネジメント検討会議

○自立支援型ケアマネジメント検討会議(主催会議) 8ケース

参加者 医師、リハビリテーション専門職、ケアマネジャー、介護サービス事業所、区保健福祉センター、区内地域包括支援センター等

場 所 阿倍野区役所 別館

○自立支援型ケアマネジメント検討会議(小会議)

参加者 リハビリテーション専門職、圏域内ケアマネジャー

場 所 阿倍野区在宅サービスセンター3階会議室

内 容 個別ケース報告及びスーパーバイザー(理学療法士)による「とっておき情報・学習会」

日 程	内 容
9月25日	パーキンソン病について
11月20日	～廃用症候群～事例を通して予防策を検討しよう
2月13日	透析・インスリン注射治療中の運動や注意点

(8) 家族介護支援事業

介護を要する高齢者を在宅で介護している区内在住の家族及び介護に関心のある地域住民を対象に、介護に役立つ知識の習得と介護者同士の交流・意見交換の場の提供を目的として講座を開催した。

日 程	内 容
6月20日	消費者トラブルから身を守る！楽しくお届けミニ講座
9月19日	笑いヨガ～たくさん笑って心と体をすっきり元気に～
2月20日	「人生会議」をはじめましょう ～大切な人へ大切なことを伝えましょう～

2 認知症強化型地域包括支援センター事業

＜令和6～11年度公募による受託＞

区内1カ所の認知症施策を推進する中核機関として、区内のネットワークの充実を図ることにより認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の認知症対応力を向上することを目的として実施した。

(1) 認知症初期集中支援推進事業（愛称：あべのオレンジチーム）

認知症が疑われる人や認知症の人およびその家族を訪問し、必要な医療や介護等のサービスの導入・調整や家族介支援等の初期の支援を集中的に行った。

①相談件数

種 別	件数
相談支援件数	28
簡易相談件数	271

②会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
認知症キャラバン・メイト連絡会	5回
地域課題検討・取り組みの実情に向けた会議	2回
チーム員会議	11回
認知症初期集中支援事業関係者会議	3回
「あべのあいあいねっと」（認知症ネットワーク会議）	6回
あべのオレンジ連絡会	12回

③広報・普及啓発活動

種 別	件数
専門職対象（区役所、医療機関、福祉事業者等）	92
地域対象（民生委員長会議、連合町会長会議、郵便局、集合住宅、コンビニ等）	119
合 計	211

(2) 認知症地域支援推進員

ア 若年性認知症の支援

- ・就労支援、サービス導入、関係機関との連携（支援者数：1人）
- ・映画「オレンジ・ランプ」上映とミニ講演会
 - 日 時 2月22日（土）午後2時～3時30分
 - 場 所 オンライン
 - 講 師 長濱 康弘氏（かわさき記念病院副院長）
 - 参加者 58人

イ 支援困難症例にかかる個別ケースの後方支援

- ・地域ケア会議の参加（4回）

ウ 認知症の人を支援するネットワークの構築

- ・小地域ケア会議参加（23回）
- ・阿倍野区アルツハイマーデープロジェクト
 - 「認知症になっても、安心して暮らせるまちづくり」
 - 啓発のためのポスター・モバイル掲示の実施（276カ所）
 - 認知症当事者と家族からのメッセージを区役所ギャラリーへ掲示
- ・チーム員会議（12回）
- ・キャラバン・メイト連絡会参加（14回）

エ 区内の認知症支援にかかる社会資源の収集

- ・あべの認知症ケアパスの作成・普及・活用
 - 区内の認知症支援にかかる社会資源を収集・整理した「あべの認知症ケアパス」を更新作成し、区役所や病院、連合会館などへ配架し活用をはかった。（1,000部）
- ・地域福祉コーディネーター会議の参加（3回）

オ 認知症支援に対する認知症対応力向上のための支援

・認知症支援のための事例検討会

「センター方式シートを使って、認知症本人や家族の気持ちを考えてみよう」

日 時 6月29日（土）午後2時～3時30分

場 所 阿倍野区役所 大会議室

講 師 沖田 裕子氏（NPO法人認知症の人とみんなのサポーターセンター代表）

参加者 56人

・市民向け認知症講演会（大阪市認知症等高齢者地域支援連携事業：共催）

「新しい時代の認知症ケア～アルツハイマー病の新薬と早期発見・診断・対応の重要性」

日 時 11月9日（土）午後2時～3時30分

場 所 阿倍野区民センター2階大ホール

講 師 中西 亜紀氏（大阪公立大学大学院生活科学研究科）

参加者 208人

・専門職向け認知症講演会（大阪市認知症等高齢者地域支援連携事業：共催）

「もっと知ろう レビー小体型認知症」

日 時 2月22日（土）午後2時～3時30分

場 所 オンライン

講 師 長濱 康弘氏（かわさき記念病院副院長）

参加者 58人

・認知症により道に迷われた方への見守り声掛け訓練：講師参加

日 時 1月17日（金）常盤地域（住民参加19名）

日 時 3月6日（木）晴明丘地域（住民参加14名）

・認知症サポーター養成講座：講師参加（9回）

・介護予防教室 なにわ元気塾：講師参加（区内10地域）

・各包括による担当地域開催の認知症講演会への参画及び周知活動

カ 認知症の人および家族や介護者に対する支援

・「脳とからだのワーク」（定例毎月第2火曜 午前10時～正午）

対象者 MCIの人、介護保険サービス未利用の人

講 師 あべのオレンジチーム・認知症地域支援推進

- ・「阿倍野区ビジネスケアラーのための介護家族交流会」

日 時 6月22日(土)、9月21日(土)、12月21日(土)

場 所 オンライン

対 象 阿倍野区在住・在勤の介護家族

参加者 延22人

- ・認知症カフェへの支援
- ・家族介護の会「えがおの会」への情報提供

キ 認知症の人の社会参加活動への支援

- ・フレー！フレー！あいちゃん
- ・菜園クラブ・野菜マルシェへの支援

ク 区認知症施策会議への後方支援

- ・あべのあいあいねっと（阿倍野区認知症ネットワーク会議）（6回）
- ・認知症初期集中支援推進事業関係者会議（3回）
- ・地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議（2回）

（3）オレンジサポーター地域活動推進事業

地域で活動を希望する、または活動している認知症サポーターに、認知症の人に係るボランティア活動に必要な知識の習得を目的としたステップアップ研修を実施し、認知症の人や家族を中心に、研修受講者（オレンジサポーター）で構成されたボランティアチーム「ちーむオレンジサポーター」の活動を促進。また、地域において認知症の人にやさしい取り組みを行う企業・団体を「オレンジパートナー」として登録・周知し、地域における支援活動を促進した。

- 「オレンジパートナー（企業・団体）」登録 155カ所
(うち令和6年度新規10カ所)
- 「オレンジサポーター」登録 85人(うち令和6年度新規17人)
- 「ちーむオレンジサポーター」登録 28チーム
(うち令和6年度新規6チーム)

3 居宅介護支援事業（事業所名：阿倍野区在宅サービスセンター）

自宅で介護を必要とする方が適切な介護サービスを受けることができるように介護サービス計画（ケアプラン）の作成や要介護認定の申請手続きのサポートを行った。

居宅サービス計画作成 延べ件数

	要支援 1・2	要介護					合計
		1	2	3	4	5	
4月	4	10	9	4	3	3	33
5月	4	10	9	4	3	2	32
6月	4	10	9	4	3	3	33
7月	4	9	9	4	3	2	31
8月	5	10	9	3	3	2	32
9月	5	10	11	3	3	2	34
10月	5	9	12	3	3	2	34
11月	5	8	10	3	3	2	31
12月	6	9	10	3	3	2	33
1月	6	8	10	3	3	2	32
2月	6	9	9	4	3	2	33
3月	0	0	0	0	0	0	0
計	54	102	107	38	33	24	358

なお、本事業については、平成12年から25年間にわたり実施してきたが、阿倍野区での役割を終えたと判断され、令和7年3月に開催した理事会・評議員会にて、事業終了について承認されている。

担当していた29名の要介護のご利用者様については、ご本人・ご家族に丁寧な説明のうえ、適切な居宅介護支援事業所を令和7年3月に紹介し、引継ぎを完了した。

V 老人福祉センター部門

1 老人福祉センター事業 【愛称：ワクワクセンターあべの】

＜令和6年度より5年間指定管理者受託＞

※阿倍野区老人福祉センター（阪南町5-12-26）にて実施

老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供した。

(1) 月別利用者数（団体利用含む） () は令和5年度

	開館 日数	延利用者数	一日平均 利用者数	新規登録 ・更新
4月	25	1,289 (1,308)	52 (54)	251 (238)
5月	24	1,167 (1,277)	49 (53)	21 (28)
6月	25	1,201 (1,384)	48 (53)	11 (16)
7月	26	1,293 (1,390)	50 (55)	16 (18)
8月	26	947 (1,132)	36 (43)	5 (6)
9月	23	1,180 (1,322)	51 (55)	11 (10)
10月	26	1,297 (1,542)	58 (61)	9 (11)
11月	24	1,384 (1,264)	58 (52)	11 (5)
12月	24	1,131 (1,230)	47 (51)	8 (6)
1月	23	1,102 (1,204)	47 (52)	7 (6)
2月	22	1,105 (1,260)	50 (54)	9 (8)
3月	25	1,269 (1,333)	51 (53)	15 (21)
合計	293	14,365 (15,645)	53 (53)	374 (373)

(2) 年齢別利用者数（団体利用含まず） () は令和5年度

年齢別	利用人数
60歳～69歳	737 (839)
70歳～79歳	4,947 (5,672)
80歳～	6,362 (6,631)
その他	1,671 (1,928)
合計	13,717 (15,070)

(3) 事業実施内容

① サークル活動

サークル名	開催回数	参加人数	備 考
書 道	11	105	第4土曜日
生 花	10	142	第1火曜日
茶 道	11	105	第4月曜日
紙 画	11	22	第2金曜日
舞 踊	12	52	第3金曜日
俳 句	12	91	第2火曜日
俳 画	11	96	第1水曜日
詩 吟	21	232	第1・3土曜日
カラオケ	22	189	第1・3火曜日
おとなのてらこや (脳トレーニング)	32	814	第1・3金曜日
歌体操	11	67	第2月曜日
健康体操	45	531	第1・3水・木曜日
手工芸	20	162	第1・3水曜日
囲碁同好会	289	1156	毎日
将棋同好会	289	951	毎日
コーラス (ピッコロ)	23	326	第2・4火曜日
フラワーアレンジメント	10	89	第2水曜日
太極拳	24	168	第2木曜日、第4月曜日
ゆったりエアロ	24	262	第2・4土曜日
オカリナ	24	301	第2・4金曜日
ウクレレ	24	460	第2・4木曜日
ヨガ	48	592	第1・3土曜日 第2・4金曜日

② 定例及び特別事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
百歳体操	360	3, 118	月・木の週 2 回開催
かみかみ体操	48	203	毎週土開催
年賀状作り	1	15	11/18
干支の色紙作り	2	34	11/28 一日に 2 回開催
総合相談講座	0	0	実施なし
スマホ教室	2	25	5/30, 2/20
健康講座	2	50	心房細動 5/29 健康セミナー 4/25
お楽しみ落語会	5	108	4/24, 6/26, 8/28, 10/30, 2/2
かんたん体操	6	102	偶数月に開催
輪投げ大会	3	89	4/10, 7/10, 12/11
ギター演奏会	1	27	6/8
あべのつながり フェスタ	0	0	開催予定日が衆議院選挙投票 日になったため中止
認知症カフェ	11	91	毎月第 3 金曜日に開催

③ 世代間交流事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
お誕生会	6	175	奇数月に開催
夏まつり盆踊り大会※	1	83	8/2
新春のつどい※	1	60	1/10

※は生きがい事業で実施

④ 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
文化祭※	1	269	11/26～27 2 日間

※は生きがい事業で実施